

# ジヤパンクラブ NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424 • e-mail:japanclub@sbcglobal.net



- ・ マックニアービーチ 秋のピクニック 近づく 9/19(土)
- ・ 米国赤十字社の講習会
- ・ ジャパンクラブ刷新提案と討論

2009年9月

ジャパンクラブ9月度理事会は、9月2日(水)午後6時30分から、日米会館会議室において上野正安会長以下11名(事前のメールによる意見提出者を含む)の理事が出席、当日の議題に付いて意見が交わされました。それぞれの結論をまとめました。

### 秋のピクニック

当日のため準備する食材等の購入担当者および、各種ゲームについて決定しました。

### 米国赤十字社講習会

同社から提案のあった、災害の際の取るべき処置および、被災者への対応などについての講習会にはジャパンクラブ緊急連絡網の各地域、正、副担当者が出席し講習を受けることに決定。講習の日時等については古田紘一事務局長が赤十字社との話し合いで決定後、出席予定者に連絡する。

一案として、米国赤十字社の担当者を講師にジャパンクラブ会員を対象とした災害時の対応などについて講習会を開催する。これは非常事態に際して必要なことと考え、実現をする方向で米国赤十字社と日時、会場などの調整をする。またその会場で出来れば赤十字社製の各種の災害用キットの販売も計画してよいのではないかとの意見が集約されました。

### 餅つき新年会

今年同様ジャパントウンのJCCCNCホールを借りて明年1月31日(日)開催することを正式決定。会員で今年も協力をお願いした高沢昭寿さんに依頼し、会場予約等を今から行う。また準備等については後日の理事会で決定する。

なお 新年会エンターテイメントについては、会員の方から、希望を募る。

### 会員が関係する催しの扱い

ジャパンクラブが直接関係はしないものの、会員の方が関係又は所属する団体等が開催する催しや講習会についてその会員から広報等の依頼があった場合、内容を確認して、可能なかぎり協力するが、ジャパンクラブのニュースレター等で広報する場合、会員の誰が関係しているか明記することで、またトラブル等に巻き込まれないようにしておく事が必要との結論で了承されました。

以上が今回の理事会で提案、また決定した議題でした。

十月度理事会は 10月7日(水)午後6時30分から、日米会館内事務所で行われます。

### ジャパンクラブ刷新のための緊急提案 の要旨

理事会の終了後上野会長から、「ジャパンクラブ刷新のための緊急提案」が出され上野会長の提案理由の説明、それに対する出席理事からの意見が多出、次の結論がまとまりました。(詳細については裏面をご覧ください)

1. 若返りのステップアップは新入会員の獲得をテーマに理事が先頭に立って働くことが大切であり、ジャパンクラブがNPOの団体で、どんな活動などしているかを積極的にPRするため、各理事の住居近くの日系食料品店などの掲示板を活用するなどの方法もかんがえていきたい。

2. 日本語を主要言語とする団体がすくなくなってる現状から、より広く日本語を主流とする人たちの参加を促す方策をかんがえていく。

3. 今までもう活動していた同好会(たとえばコーラスグループ、山登り、食事会等のような同好会活動を活発に行えるような環境造りをして行く。

4. 会員名簿の作成をすることは必要ですが、プライバシーの保護のために会員個々への情報をどこまで記載するかは直接作成にあたって本人に聞いてからとする(たとえば携帯電話番号や仕事の内容等をどうするかなど、、、)。その上で作成し全会員に配布する。

## 新会員紹介

### 赤川稔さん (Minoru Akagawa)

「北米毎日紙上でジャパクラブの記事を見て、7月入会を申し込み、さっそく8月ミルプレーで催された、総会に出席しましたが、和やかで楽しそうな会だと、私の想定内の雰囲気だったので良かったと思いました」と感想を述べられた赤川さん。

1976年ニューヨークでのアメリカ生活をスタート、1983年ベイエリアに移住、フリーモントを本拠に活動を開始。最初は工業用ロボット関連会社を立ち上げ成功、1999年アメリカ企業に売却後、2001年IMCインターナショナルを創立、日本からの進出企業のお手伝いをするコンサルタント。平行してJT Commインターナショナルなる会社を開設し、化粧品や衣類など日本製品をインターネットを利用して販売を行うなど多忙な毎日を送っておられます。

お父さんがかつての国鉄に勤務しておられた関係で転勤が多く赤川さん自身中学は高松で、高校は高知で過ごしたのですが、故郷は同じ四国の徳島市。子供の頃は夏になると阿波踊りに熱中していたもんですと懐かしそうに回想される赤川さん。ジャパクラブに期待することは相互扶助の目的もよいが、会員同士で楽しい集まりがたくさんあることですネ。

アメリカ女性と結婚され、すでに自立されている息子さんと結婚された娘さんの二人の子供さんを持つお父さんです。今年10月には赤川さんにとっての初孫の誕生という嬉しい日が今からまちどおしい62歳のおじいちゃんになられる「赤川稔さん」です。

## ジャパクラブ刷新のためお緊急提案の詳細

上野会長の提案は以下のとおりです。

1. 新執行部体制確立のためのステップアップ計画  
一両年中に若返りを前提とした、新執行部体制を確立すべく、具体的なステップアップ計画を立てる。
2. 設立目的の変更  
米国永住権保有者のための団体という建前を変更し国籍如何を問わず日本語を主要言語とし、英語を補助言語とする緊急時のための相互扶助団体とする。
3. 緊急時相互扶助体制の強化  
緊急連絡網の確立に加えて、米国赤十字社の支援も仰ぎ、災害時の救援技術のレベルアップを図る。
4. 同好会活動の活性化  
緊急時の相互扶助が有効に働くためには日頃から会員相互の親睦が欠かせない。会の公式行事は今までどうり理事会主導でよいが、さらに親睦の機会を増やすためのさまざまな同好会活動を促進する。
5. 会員名簿の活用  
個人情報保護の観点から、会員名簿の扱いには慎重を期さなくてはならないが、現在の会員数程度であればむしろ会員名簿を全会員に交付しそれを新会員の勧誘や一定の制約のなかでのビジネス機会の展開に活用してもよいこととする。一定の制約とは会員に一律に情報を流す場合は理事会に事前承認を必要とするとか、本件にかんする苦情当理事を選任して会員に周知させるといったことである。

## 秋のピクニック 9月19日(土)

ジャパクラブ恒例の秋のピクニックが今年もSan Rafael Mc Near Beachを会場に9月19日(土)開催されます。すでに参加申し込みをされてる方も多のですが、まだどうしようかと思ってる居られる方、まだ申し込み受付中です。ご家族そろって、また会員以外のお友達など誘ってぜひ参加ください。

ジャパクラブの最大の目的である会員同士の親睦の催しです。お誘いするお友達に会員になってもらう大きなチャンスでもあります。

バーベキューや数々のゲームで楽しい一日を過ごしましょう。参加費は一人15ドル、非会員の方も同額です。

ピクニック会場へはゴールデンゲートブリッジをわたって北に約11マイル、101号を北上、リッチモンドブリッジからの580号と交差するCentral San Rafaelを出て、最初の信号を右折、直進、サンフランシスコベイを右に見て約5マイル、ピーコックゴルフ場に行く坂道にかかった右側に小さな看板が出ています。お問い合わせなどは緊急連絡網の地域担当者か古田紘一事務局長に連絡ください。

## 五日市剛氏 講演会について 9/12/2009

ジャパクラブ会員のガワー有子さんからの依頼でE-Mailをお使いの会員のかたにはお伝えし、ニュースレター郵送のかたには今月のニュースレターに同封します「ツキを呼ぶ魔法の言葉」と題する講演会のフライヤーですが、この講演会についての質問や前売りチケットについて等のお問い合わせは、直接、ガワー有子さんにご連絡ください。ガワー有子さんの電話番号(415)922-2100です。

講演会の紹介はジャパクラブホームページ

<http://www.jpclub.org>

でもご覧になれます。